

# 循環型社会の実現に向けた 当社の取り組みと2026年の展望

株式会社エヌ・ピー・シー  
代表取締役社長 伊藤 雅文



また、ペロ  
ブスカイト型  
を含めた太陽  
電池製造装  
置・FA装置  
事業では自動  
化技術を基盤  
に、多様な産

新年あけましておめで  
とございます。旧年中

は格別のご支援を賜り、  
心より御礼申し上げます。

昨年、再生可能エネル  
ギー分野は大きな転換期  
を迎えました。国内では

ペロブスカイト太陽電池  
の量産化計画が相次ぎ、  
政府・自治体による支援

策も強化されるな  
ど、次世代技術の  
実装が加速してい  
ます。一方、設置  
後10年以上が経過  
した太陽光パネル

の処理量増加が見  
込まれる中、国が  
再資源化事業者を  
認定する高度化法  
の施行により、適

切なリサイクル体制の整  
備が進みました。加え  
て、使用済みパネルの  
回収を可能にし、大手板方  
ラスメーカーの評価を得  
て水平リサイクルを実現  
しました。板方ラスメーカ  
ーと連携し、リサイクル装  
置を普及させると同時に  
分離したガラスの再資源  
化に取り組んでいます。

当社は「ものづくりを  
通して、自然と社会と人に  
必要とされる企業を目指

す」という理念のもと事業  
を展開してまいりました。  
再エネ分野の循環型社会  
の実現に向け、独自の「ホ  
ットナイフ分離法®」を用  
いたガラス分離装置によ  
り、パネルをガラスとセル  
／EVAシートに分離し、  
資源価値の高い板ガラス  
を回収しています。さら  
に、わずかに残るEVA膜  
を除去する「EVAスクレ  
ーバー」は高純度ガラスの  
回収を可能にし、大手板方  
ラスメーカーの評価を得  
て水平リサイクルを実現  
しました。板方ラスメーカ  
ーと連携し、リサイクル装  
置を普及させると同時に  
分離したガラスの再資源  
化に取り組んでいます。

皆様のご支援をお願い  
申し上げます。